

ワーキンググループについて

1 ワーキングの目的

ワーキングを行う目的は、地域ごとの特色や課題を共有・整理し、それぞれに合った観光施策の方向性を導き出すことで、中期アクションプランに具体的かつ現実的な取組を反映する。



地域で実際に活動されている参加者から、地域の特色や課題、今後の方向性等を聞き、いただいたご意見を具体的な施策の内容を検討する際の資料とする。

2 ワーキングのテーマ・内容

「中宇治、黄檗、小倉地域の観光の“今”と“これから”を考えよう」をワーキングのテーマに設定し、「特色」「課題」「方向性」を把握し、アクションプランで取り組む内容（ハード面、ソフト面）について話し合っていたく。

テーマ：

中宇治、黄檗、小倉地域の観光の“今”と“これから”を考えよう！

○それぞれの地域の「特色」「課題」「方向性」を把握する＜第1回＞

○アクションプランで取り組む内容（ハード面、ソフト面）について話し合う
＜第2回＞

3 ワーキングのメンバー

中宇治、黄檗、小倉地域の観光事業者、神社仏閣や観光関連団体、学生等

第2期宇治市観光振興計画策定ワーキンググループ名簿

地域	団体名
中宇治	平等院
	宇治源氏タウン銘店会
	宇治観光塔の島会
	平等院表参道商店会
	宇治橋通商店街振興組合
	宇治茶業青年団
	お茶と宇治のまち歴史公園 茶づな
	大阪屋マーケット
	淀川ダム統合管理事務所
	関西電力株式会社
黄檗	黄檗山萬福寺
	カレー設計事務所
	So カフェ
小倉	西宇治巨椋商店ネットワーク
	小倉地区委員
	小倉駅前商店会
全体	(公社)宇治市観光協会
	宇治商工会議所
	京都文教大学
	ALCO 宇治・城陽
	宇治市未来キャンパス
合計	21団体